

○種類別明細書の書き方(記入例)

①～⑪について記入してください。

令和 8 年度

種類別明細書(増加資産・全資産用)

※ 所 有 者 コー ド ※										所 有 者 名										1 枚のうち	
										古賀市役所 株式会社										1 枚 目	
行 番 号	資 産 の 種 類	資 産 コー ド	資 産 の 名 称 等	数 量	取 得 年 月			取 得 価 額	耐 用 年 数	減 価 償 却 率	価 額	※ 課 税 標 準 の 特 例		課 税 標 準 額	増 加 理 由	摘 要					
					年 号	年	月					率	コード				十 億	百 万	千	円	十 億
01	2		コンプレッサー	1	5	5	5	1,260,000	7	0.					1・2 3・4						
02	6		ノートパソコン	2	4	2	4	600,000	4	0.					1・2 3・4						
03																					
04																					

電算処理により申告される方以外は記入しないでください。

資産の種類をプルダウンから選択してください。  
1. 構築物  
2. 機械及び装置  
3. 船舶  
4. 航空機  
5. 車両及び運搬具  
6. 工具、器具及び備品

資産の名称を記入してください。

数量を記入してください。

取得年号をプルダウンから選択してください。  
(年号)  
3=昭和  
4=平成

当該資産の取得価額を記入してください。

法人税及び所得税における法定耐用年数を記入してください。

該当する増加事由をプルダウンから選択してください。  
1. 新規 2. 中古  
3. 移動 4. その他

課税標準の特例が適用される資産・短縮耐用年数を適用している資産・増加償却を行っている資産についてその旨記入してください。  
資産の価格の決定について必要な事項がある場合や、資産が増加した事由について特記すべき事項がある場合は、その旨記入してください。

令和 8 年度

種類別明細書(減少資産用)

※ 所 有 者 コー ド ※										所 有 者 名										1 枚のうち	
										古賀市役所 株式会社										1 枚 目	
行 番 号	資 産 の 種 類	抹 消 コー ド	資 産 の 名 称 等	数 量	取 得 年 月			取 得 価 額	耐 用 年 数	申 告 年 度	減 少 の 事 由 及 び 区 分				摘 要						
					年 号	年	月				1 売却 3 移動	2 滅失 4 その他	1 全部 2 一部								
01	2		製本用機械	1	4	1	5	650,000	7	1	6	1・2・3・4	1・2								
02	6		ノートパソコン	2	4	1	8	800,000	4	1	9	1・2・3・4	1・2	当初取得価格120万円(数量3)のうち80万円(数量2)分減少							
03												1・2・3・4	1・2								
04												1・2・3・4	1・2								
05												1・2・3・4	1・2								
06												1・2・3・4	1・2								

記入不要です

①～⑥については、上記と同様です。

該当する減少事由をプルダウンから選択してください。  
1. 売却 2. 滅失  
3. 移動 4. その他

該当する減少区分をプルダウンから選択してください。  
1. 全部減少  
2. 一部減少

一部減少の場合には、上記の例のように記入してください。  
その他資産が減少したことについて必要な事項を適宜記入してください。